

発達障害をもつ思春期・青年期の人への支援

～問題行動や逸脱行動の理解と対応～

今年度、当センターは広島県から『発達障害専門医療機関ネットワーク構築事業』の委託を受け、『発達障害コメディカル養成研修』を3回開催しています。この度、第2回目として、非行少年の支援や発達障害の子どもを支える保護者や教育・福祉関係者へ支援を行っている特別支援教育ネット代表の小栗正幸先生をお招きして、発達障害をもつ思春期・青年期の人への支援について研修会を開催します。

今回は講演とワークの二部構成で研修を行います。子どもをどのように理解し、支援をしていけばよいのか、ワークでは具体的な課題を挙げて、参加者の皆様で意見交換しながら学びを深めていければと思います。臨床現場に携わる方々の御参加を心よりお待ちしております。

講師：小栗 正幸 先生 特別支援教育ネット代表

日時：平成 3 1 年 1 月 2 6 日（土）13 時 30 分～17 時（開場 13 時）

会場：広島県立障害者療育支援センター 管理棟 3 階 講堂
（東広島市八本松町米満 1 9 8 - 1）

定員：8 0 名（先着順）

対象：県内に従事する医療従事者
（作業療法士，言語聴覚士，理学療法士，臨床心理士，精神保健福祉士，看護師等）

参加費：無料

主催：広島県 広島県立障害者療育支援センター

申し込み方法：受講申込書にご記入の上，1 月 11 日（金）までに FAX かメールでお申し込みください。

FAX 送信先：082-428-6670（総合相談室宛）

メール：satou0747@hiroshima-wsc.jp

※受講の可否については，1 月 18 日（金）までに送付いたします。

問い合わせ先：広島県立障害者療育支援センター わかば療育園 医療科 佐藤・井上
※メールにてお問い合わせください
メール：satou0747@hiroshima-wsc.jp

【講師紹介】法務省に所属する心理学の専門家（法務技官）として、犯罪者や非行少年の資質鑑別に従事し、京都、大阪などの少年鑑別所や成人矯正施設に勤務した後、鳥取少年鑑別所長宮川医療少年院長を経て退官。現在、特別支援教育ネット代表、京都府教育委員会専門家チーム委員や三重県教育委員会事務局特別支援教育課発達障害支援員スーパーバイザー等を務める。各地の教育委員会、学校、福祉関係機関、発達障害関連の「親の会」等への支援と、トラブル対応を中心にした研修を行っている。一般社団法人日本LD学会名誉会員。専門領域は、犯罪心理学、思春期・青年期の逸脱行動への対応など。

【著書】発達障害児の思春期と二次障害予防のシナリオ 小栗正幸著 ぎょうせい
青年期の発達課題と支援のシナリオ 小栗正幸著 ぎょうせい
ファンタジーマネジメント“生きづらさ”を和らげる対話術 小栗正幸著 ぎょうせい
支援・指導のむずかしい子を支える魔法の言葉 小栗正幸監修 講談社 等多数

広島県立障害者療育支援センター 総合相談室 宛

F A X 082-428-6670



※メールの場合は、下記の項目を記載してお申し込みください

受講申込書

ふりがな 氏名	
職種	
所属機関名	
住 所 (受講決定送付先)	〒
T E L 番号 (連絡可能なもの)	
F A X 番号 (連絡可能なもの)	
今回のテーマに関連することで、困っている事について差し支えなければご記入ください	

締切：平成31年1月11日（金）